オプション検査のご案内

（令和７年度版）

セット検査

超音波検査

がん検診

アレルギー検査

リスク検査

腫瘍マーカー

健康診断に、お得な割引料金でオプション検査を組み合わせることにより、からだの状態をよりくわしくチェックすることができます。

お申込みは、健診受診日の一週間前までにお願いいたします。(下記 予約申込まで)

※健診当日でのお申込みは、割引料金ではなく、通常料金になりますので、ご注意ください。

※定員により、エコー検査、がん検診など一部受けられない検査もあります。

◎オプション検査の割引料金の適用対象は次のとおりです

診察、身長・体重、血圧、検尿、血液検査を含む健診コース(特定健診、生活習慣病健診、労働安全衛生法に基づく健康診断、人間ドック等)を受診する方に限ります。

なお、上記のうち、血液検査のない健診コースを受診した方で、血液検査のオプションを希望される場合は、別途「採血料及び判断料 1,550 円」の費用負担があります。

予約申込 電話 097-532-2167(平日 月～金 9:00～17:00)

FAX 097-533-6821

公益財団法人**大分県地域保健支援センター**

（日本対がん協会大分県支部・結核予防会大分県支部）

2025.04.01

オプション検査申込書

太枠内を記入の上、**健診受診日の一週間前まで**に、①**ファックス（０９７－５３３－６８２１）**又は②**電話（０９７－５３２－２１６７）**で申し込みをお願いいたします。
※健診当日のお申込みは、下記の料金ではなく通常料金になりますので、ご注意ください。

健康診断日	令和　　年　　月　　日	会社名 （勤務先）	
フリガナ 氏　　名	様 （ 男・女 ）	生年 月日	（ 昭和　平成　西暦 ） 年　　月　　日生
連 絡 先	（日中に連絡がとれる電話番号をご記入願います。）		

※次の一覧表のなかから希望する「検査項目」について、「受診希望」欄に**チェック（✓）**をつけてください。

種別	No	検　査　項　目	料金（税込）	受診希望
超音波（エコー）検査	1	腹部超音波検査	4,910 円	
	2	頸動脈超音波検査	2,970 円	
	3	乳房超音波検査	2,920 円	
	4	踵骨超音波検査（骨密度測定）	1,450 円	
がん検診	5	乳がん検診（ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ１方向撮影）	4,060 円	
	6	乳がん検診（ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ２方向撮影）	5,810 円	
	7	子宮頸がん検診（細胞診検査）	4,010 円	
	8	子宮頸がん検診（細胞診と HPV 検査併用）	6,980 円	
	9	尿細胞診検査	1,180 円	
腫瘍マーカー検査	10	ＣＡ１２５（卵巣、子宮）	1,600 円	
	11	ＣＡ１９-９（消化器(膵臓)）	1,390 円	
	12	ＡＦＰ（肝臓）	1,200 円	
	13	ＣＹＦＲＡ（シフラ）（肺がん）	1,880 円	
	14	Ｐｒｏ-ＧＲＰ（肺がん）	1,880 円	
	15	ＰＳＡ（前立腺）	1,890 円	
	16	ＣＥＡ（消化器）	1,200 円	
	17	ＣＡ１５-３（乳がん）	1,360 円	
	18	男性用パック（CEA･ｼﾌﾗ･PSA）	3,300 円	
	19	女性用パック(CEA･CA15-3･CA125)	2,800 円	

種別	No	検　査　項　目	料金（税込）	受診希望
リスク検査	20	胃がんリスク検査（PG+ピロリ抗体）	2,750 円	
	22	ロックスインデックス（脳梗塞、心筋梗塞）	11,800 円	
	23	ＭＣＩスクリーニングプラス(認知症)	22,600 円	
アレルギー検査	24	花粉症パック	4,500 円	
	25	鼻炎パック	4,500 円	
	26	皮膚炎パック	4,500 円	
	27	精密プラン（39 項目）	10,000 円	
セットプラン	28	腎・泌尿器（尿細胞診+尿沈渣）	1,390 円	
	29	甲状腺(TSH+FT4)	2,340 円	
	30	肝炎ウイルス（HBs 抗原+HCV 抗体）	2,040 円	
その他	31	便中ヘリコバクターピロリ抗原	1,500 円	
季節限定	32	インフルエンザワクチン接種（検診とセット）	2,500 円	
	33	インフルエンザワクチン接種(接種のみ)	3,000 円	

※個人情報の取扱いについては、健康診断以外の目的で使用することはありません。

【超音波検査】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
1	**腹部超音波**	肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓などを調べます。結石やポリープ、がんなどのかくれた病変を見つけることができます。（**飲食の制限があります**。）	**4,910 円**
2	**頸動脈超音波**	動脈硬化やプラークの有無、つまり具合などを調べます。脳血管疾患の早期発見や予防に役立ちます。	**2,970 円**
3	**乳房超音波**	小さなしこりを見つけて、その性状を調べます。授乳中、妊娠中の方も安心して受けることができます。乳腺の発達している方にお勧めします。	**2,920 円**
4	**踵骨超音波検査** （骨密度）	踵の骨に超音波をあてて、骨密度を測定します。妊娠中の方も安心して受けることができます。骨粗鬆症性骨折の予防に役立ちます。	**1,450 円**

【がん検診】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
5	**乳がん検診** （１方向撮影）	３５歳から６４歳の女性では、部位別がん死亡数の１位は乳がんです。乳房Ｘ線検査（マンモグラフィ検査）で、乳房を斜め横から１方向撮影（ＭＬＯ）を行います。小さな早期の乳がんを発見できます。	**4,060 円**
6	**乳がん検診** （2 方向撮影）	乳房Ｘ線検査（マンモグラフィ検査）で、乳房を１方向撮影に加えて、上から撮影（CC 方向）を行います。１方向では撮影しづらい乳房内側を撮影するため、より精度の高い検診ができます。	**5,810 円**
7	**子宮頸がん検診** （細胞診検査）	２０歳から３９歳の女性では、がん発症率第１位は子宮頸がんです。子宮頸部の細胞を採取して、顕微鏡で検査します。２０歳以上の女性にお勧めします。	**4,010 円**
8	**子宮頸がん検診** （細胞診と HPV 検査併用）	子宮頸がん検診（細胞診検査）と高リスク型 HPV（ヒトパピローマウイルス）の遺伝子検査を同時に行います。両方の検査に異常がなければ、次回の検診は３年後です。３０歳以上の女性にお勧めします。	**6,980 円**
9	**尿細胞診検査**	**膀胱がん**など泌尿器のがんを見つけることができます。超音波や膀胱鏡などでわかりにくい上皮内がんなどの病変に有効です。尿をとり直す必要がありません。（女性：生理中及び生理直後２日間は検査ができません。）	**1,180 円**

【腫瘍マーカー】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
10	**CA125**	**卵巣がん**などで高くなります。子宮内膜症や子宮筋腫などでも高くなることがあります。　（女性のみ）	**1,600 円**
11	**CA19-9**	消化器がんのなかでも、特に**膵臓がん**で高くなります。胆石などでも高くなることがあります。腹部超音波検査と組み合わせるとより有用です。	**1,390 円**
12	**AFP** (α-ﾌｪﾄﾌﾟﾛﾃｲﾝ)	**肝臓がん**で高くなります。肝硬変や肝炎でも高くなることがあります。腹部超音波検査と組み合わせるとより有用です。	**1,200 円**
13	**CYFRA** （シフラ）	**肺がん**のなかで**扁平上皮がん**（非小細胞がん）などで高くなります。胸部Ｘ線や喀痰細胞診と組み合わせるとより有用です。	**1,880 円**
14	**Pro-GRP**	**肺がん**のなかで、治療方法が異なる**小細胞がん**で高くなります。胸部Ｘ線や喀痰細胞診と組み合わせるとより有用です。	**1,880 円**
15	**PSA**	**前立腺がん**、前立腺肥大などで高くなります。５０歳以上の男性にお勧めします。　（男性のみ）	**1,890 円**
16	**CEA**	**消化器のがん（大腸、胃、すい臓）、肺腺がん**などで高くなります。転移性肝がんの指標になります。高齢の方や喫煙者でも高くなることがあります。	**1,200 円**
17	**CA15-3**	**乳がん**で高くなります。特に乳がんの再発や転移性乳がんの指標になり、マンモグラフィや乳房超音波と組み合わせるとより有用です。	**1,360 円**
18	**男性用パック**	ＣＥＡ、シフラ、ＰＳＡをセットで検査します。	**3,300 円**
19	**女性用パック**	ＣＥＡ、ＣＡ１２５、ＣＡ１５－３をセットで検査します。	**2,800 円**

【リスク検査】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
20	**胃リスク**	ヘリコバクターピロリ抗体検査と胃粘膜萎縮と相関があるペプシノゲン検査を行い、**胃がん**の発生リスクを４分類します。（ピロリ菌の除菌治療を受けた方は、受けられませんので、**便をとって提出する「ピロリ抗原検査」でピロリ感染の有無を確認できます。**）	**2,750 円**
22	**ロックス** **インデックス**	**動脈硬化疾患（脳梗塞、心筋梗塞）**の発症リスクを４段階評価します。中～高リスクの場合は、医療機関の二次検査で血管の詳しい検査を行いますので、健康診断で頸動脈エコーを追加するとより有用です。リウマチや妊娠直後などで高くなります。	**11,800 円**
23	**ＭＣＩ** **スクリーニング** **プラス**	９種類のタンパクを測定して、**認知症の前段階（軽度認知障害）**リスクを４段階評価します。軽度認知障害の放置で５年以内に５０％が認知症に進行するため、認知症の予防に有用です。（認知症と診断されている方、リウマチ、バセドウ、肝硬変などでは結果に影響を及ぼすため検査できません。）	**22,600 円**

【アレルギー検査】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
24	**花粉症パック**	花粉症を引き起こす物質（アレルゲン）に対するＩｇ－Ｅ抗体を調べます。（ハウスダスト、スギ、ヒノキ、カモガヤ、ブタクサの５種）	**4,500 円**
25	**鼻炎パック**	鼻炎を引き起こす物質（アレルゲン）に対するＩｇ－Ｅ抗体を調べます。（ハウスダスト、スギ、ブタクサ、ヤケヒョウヒダニ、動物上皮マルチの５種）	**4,500 円**
26	**皮膚炎パック**	皮膚炎を引き起こす物質（アレルゲン）に対するＩｇ－Ｅ抗体を調べます。（スギ、ヤケヒョウヒダニ、動物上皮マルチ、マラセチア、カンジダの５種）	**4,500 円**
27	**精密プラン**	吸入によるアレルゲンから食餌性アレルゲンまで３９種類のＩｇ－Ｅ抗体を調べます。アレルギーの原因が特定できない方にお勧めします。	**10,000 円**

【セット検査】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
28	**腎・泌尿器**	**尿細胞診検査と尿沈渣**をセットにしたオプション検査です。尿にタンパクが出る方や血尿が気になる方にお勧めします。	**1,390 円**
29	**甲状腺**	**TSH と FT4** をセットにした検査です。TSH（甲状腺刺激ホルモン）が低く、FT4（遊離甲状腺ホルモン）が高い場合は、甲状腺機能亢進症（バセドウ病）などが疑われます。	**2,340 円**
30	**肝炎ウイルス**	**HBs 抗原定性＋HCV 抗体定量**をセットにしたオプション検査です。HCV 抗体中～高力価の場合は、HCV 核酸増幅検査（HCV-RNA）も行い、現在 C 型肝炎ウイルスに感染している可能性が高いかどうかがわかります。	**2,040 円**

【その他】

No	検査項目	検査の内容・特徴等	料金（税込）
31	**便中ヘリコバクターピロリ抗原**	除菌治療後、早い時期にピロリ菌の有無を調べるのに適しています。専用容器のブラシで便をとります。水様便は抗原が希釈されるので陰性化することがあります。	**1,500 円**

※　オプション検査一覧表に記載する３１項目は**健康診断の一週間前までに申し込み**が必要となります。

※　オプション検査一覧表に記載のない検査やインフルエンザワクチンの予防接種（期間限定）も実施できますので、詳細はお気軽にお問合せください。

※　**血液検査のない健康診断を受けられる方**で、採血が必要な検査を希望される場合は、別途**『採血料及び検査判断料 1,550 円』**の自己負担をお願いします。

※　腫瘍マーカー（男女のパックは除く）は、**２種類 2,400 円、３種類 3,400 円、４種類 4,400 円**の定額（5 種類目以降は各項目料金を加算）で検査できます。

1

腹部超音波検査

◆　どのような検査ですか？

お腹に超音波を当て、腹部臓器の様子を見る検査です。

ベッドに横になっていただき、お腹にゼリーを塗って検査します。

被曝や痛みがない検査です。

◆　検査時間はどのくらいですか？

個人差がありますが、約１０分程度です。

◆　何がわかる検査ですか？

おもに肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓、腹部大動脈などを調べます。

脂肪肝、胆石、腎結石、胆のうポリープ、がんなどのかくれた病変を見つけることができます。

※肥満があり内臓脂肪の多い方、お腹のガスが多い方は、目的の臓器が見えづらい場合もあります。

◆　この検査で注意する点は？　（飲食の制限があります。）

- 午前に検査を受ける場合　…　**検査前日の午後９時以降の飲食は控えてください。**
  （検査当日の朝食はとらないでください。）
- 午後に検査を受ける場合　…　**検査当日は午前８時以降の飲食は控えてください。**
- 水分について　…　**検査を行う２時間前までであれば、**水(湯)を飲んでも**差し支えありません。**

◆　当日の服装で気をつけることは？

お腹を出しやすい服装でお願いします。

2

頸動脈超音波検査

頸動脈超音波検査で動脈硬化症の早期発見ができ、その進み具合を調べることができます。

◆ どのような検査ですか？

首に超音波を当て、首の血管の観察・計測をします。

仰向きに寝た状態で、首の部分にゼリーを塗って検査します。

痛みもありませんし、リラックスして受けていただけます。

◆ 検査時間はどのくらいですか？

個人差がありますが、５～１０分程度です。

◆ 何がわかる検査ですか？

頸部の血管の厚みを計り、全身の動脈硬化の程度を調べることができます。また、脳血管疾患の予測もできます。

１　動脈硬化の有無

２　つまり具合

３　粥腫(プラーク)の有無

◆ 動脈硬化が進行すると・・・

- 心臓に負担がかかる ➡ 心肥大　心不全　高血圧
- 臓器、組織が正しく機能しなくなる
臓器、組織が壊死する ➡ 心筋梗塞　狭心症　脳梗塞
下肢閉塞動脈硬化症
- 血管が破れやすくなる ➡ クモ膜下出血などの脳出血

たかが動脈硬化とあなどってはいけません。
死につながる恐ろしい症状を引き起こす危険をかかえているのです。

3

乳房超音波検査

◆　どのような検査ですか？

上半身裸になって、仰向きに寝ていただきます。
ゼリーを塗った乳房に超音波を当て、乳房の内部を観察します。
被曝や痛みがない検査です。

◆　検査時間はどのくらいですか？

個人差がありますが、５～１０分程度です。

◆　何がわかる検査ですか？

乳腺や乳管の状態がわかります。
また、小さな**しこり**を見つけて、さらに、**しこり内部の性状**がわかります。

「乳房Ｘ線検査（マンモグラフィ検査）」が、**微細な石灰化をつくるがん**に有効なのに対して、**「乳房超音波検査」**は、**しこりをつくるがん**に有効です。
（各検査にはそれぞれ特徴があります。上手に組み合わせて検査を受けられることをお勧めします。）

乳房超音波検査はこういう人に適しています

☆　若い方（乳腺が発達しているので、マンモグラフィではわかりにくい。）
☆　妊娠中、授乳中の方
☆　マンモグラフィ検査での乳房圧迫の痛みに耐えられない方
☆　豊胸術、心臓の手術（ペースメーカーなど）、Ｖ－Ｐシャントを受けている方

乳がんは、ライフスタイルの変化により、今後増加することが予想されています。
無症状のうちに乳がん検診を受診した場合は、早期の段階で乳がんが発見される可能性が高く、その段階で適切な治療をすれば、良好な経過が期待できます！

早期発見するために、定期的に乳がん検診を受けましょう。

4

踵骨超音波検査（骨密度測定）

我が国は、男女ともに平均寿命が８０歳以上となり、人生９０年時代の長寿社会を迎えていますが、日常生活を制限なく健康な状態で過ごせる期間、いわゆる「**健康寿命**」の延伸が重要です。

骨折により日常生活において支援や介護が必要となることがないよう、骨粗鬆症の検査を受け、骨粗鬆症性骨折の予防につなげましょう。

女性では、**５０歳くらいから骨密度（骨量）が低下**します。**閉経後は、原則として年１回の測定をお勧めします**。市町村が行う検診では、４０～７０歳（５歳刻み）の女性を対象に骨粗鬆症検診が行われています。

◆　骨粗鬆症とはどんな病気ですか？

体内のカルシウムが不足して、骨に鬆（す）が入ったようにスカスカになり、**骨の強度が低下して骨折しやすくなる病気**です。

（現在、骨粗鬆症の患者数は約 1,300 万人※と推定されています。）

※　一般社団法人日本家族計画協会「骨粗鬆症を予防する」より引用。

◆　どのような検査ですか？

骨折の有無などをお尋ねする**「問診」**と、**「踵骨超音波検査」**を行います。

「踵骨超音波検査」は、腰の骨と同じ性質の**かかとの骨**に超音波をあてて、**「骨密度（骨量）測定」**を行います。

時間の短い、簡単で被曝や痛みがない検査です。妊娠中の方も安心して受けることができます。

◆　何がわかる検査ですか？

骨密度（骨量）を測定することで、骨粗鬆症のリスクがわかります。

若いとき（２０～４４歳）の平均骨密度（骨量）の７０％、または同年齢の平均骨密度（骨量）の８０％を下回ると、骨粗鬆症の疑いがあります。

骨粗鬆症を予防する日常生活のポイントは、「食事」、「運動」、「日光浴」です。

「食事」　カルシウムの多い食品をとり入れて、栄養バランスのよい食事をしましょう。

「運動」　体重の支持（立って）、移動（歩く）の筋肉を使うことにより、骨に刺激を与えましょう。自分にあったペースで、１日３０分以上歩くようにしましょう。

「日光浴」　３０分ほど日光に当たるなど、日光浴を心がけましょう。
日光に当たると、皮下でビタミンＤが作られるので、カルシウムの吸収率が高まります。

5～6

マンモグラフィ検査

乳房専用のＸ線撮影装置を使用し、微細な石灰化や、触診ではわかりにくい小さなしこりなどを検出します。

○　どのような検査ですか？

乳房を左右片方ずつ、圧迫して撮影します。撮影方法は、「**１方向（MLO）撮影**」と「**２方向（MLO+CC）撮影**」があります。（１方向撮影か２方向撮影のどちらかをお選びいただきます。）

MLO撮影（内外斜位方向）	・この撮影法は斜めから乳房を挟んで撮影します。 ・乳房の全体を一番広く画像にすることができます。 左右１枚ずつ撮影します。
CC撮影（頭尾方向）	・この撮影法はMLO撮影を補う撮影法で、上から乳房を挟んで撮影します。 ・MLO撮影では画像にしづらい乳房内側を画像にすることができます。 左右１枚ずつ撮影します。

○　どうして圧迫するのですか？

乳房を均等な厚さにすることで、乳腺組織の重なりを広げて、小さなしこりも鮮明に写すことができます。また被曝も少なくなります。

圧迫の際には痛みを伴う場合がありますが、１回の圧迫時間は 10～15 秒程ですので、ご協力をお願いします。痛みが強い場合は、撮影技師にお申し出ください。

※生理前・授乳中は乳房が張って痛みを感じやすい場合があります。

○　胸が小さくても撮影出来ますか？

胸の大きさが撮影に影響することは全くありませんので、ご安心ください。

○　検査時間はどのくらいですか？

更衣から検診終了まで 15～20 分程度です。

○　どんな人が乳がんになりやすいですか？

乳がんになりやすい因子

・初潮が早い
・閉経が遅い
・妊娠、出産経験がない・高齢出産
・授乳経験がない
・経口避妊薬の使用やホルモン補充療法などを行っている
・飲酒習慣のある人
・一親等の乳がんの家族歴

参考:「国立がん研究センターがん情報サービス　ホームページ」
「厚生労働省　ホームページ」

○　マンモグラフィ検査のメリットとデメリット

参考：「日本対がん協会　ホームページ」

メリット

■マンモグラフィ単独、もしくは視触診との組み合わせで、死亡率減少効果を示すことが証明されています。
■検査の精度（がんをがんだと判断できる精度）は８０％前後といわれています。
■視触診だけでは発見できないしこりや、石灰化のある小さな乳がんを発見できます。
■乳がん以外に、乳房の良性疾患なども発見できます。

デメリット

■X 線による放射線の被曝があります（健康に影響を及ぼすことはほとんどありません。）
■乳房を平たくしてはさむので、痛みを伴うことがあります。
■乳腺密度の高い方や若い方は、わかりにくいことがあります。
■**ペースメーカー、妊娠、豊胸術、VP シャント**をしている場合は**検査できません。**
※VP シャントとは水頭症の治療方法です。

こういう人は、超音波検査をお勧めします。

乳がんは、ライフスタイルの変化により、今後増加することが予想されています。
無症状のうちに乳がん検診を受診した場合は、早期の段階で乳がんが発見される可能性が高く、その段階で適切な治療をすれば、良好な経過が期待できます！
早期発見するために、定期的に乳がん検診を受けましょう。

子宮頸がん検診

子宮頸がんは女性特有のがんのうち、乳がんに次いで２番目に罹患率が高いがんです。**近年は若い女性に増えていて、**２０～３０歳代の罹患率第１位は子宮頸がんとなっています。

● 子宮頸がんは、どんな病気ですか？

子宮頸がんは**子宮の入り口（頸部）**にできるがんで、がん発生には **HPV（ヒトパピローマウイルス）の持続感染**が関係しています。HPV は性交経験のある女性の約８０％が生涯で一度は感染するといわれていますが、多くの場合は自己免疫により排除されます（一過性感染）。しかし、**HPV が排除されずに、感染が持続した女性のごく一部で数年～１０年の前がん病変（異形成）を経て、子宮頸がんが発生**すると考えられています。

HPV には多くの種類があり、子宮頸がんと関連があるものは**「高リスク型 HPV」**と呼ばれています。

子宮頸がん検診を定期的に受けていれば早期発見が可能で、早い時期に治療を行えば子宮を摘出することなく完治できるので、その後の妊娠や出産にもほとんど影響ありません。

● 検診ではどのような検査をしますか？

子宮頸部の細胞を採取して、顕微鏡で検査する**「子宮頸がん検診（細胞診検査）」**と、細胞診検査に加えてＨＰＶ検査を同時に実施する**「子宮頸がん検診（細胞診＋ＨＰＶ検査）」**の２種類の検査方法があります。

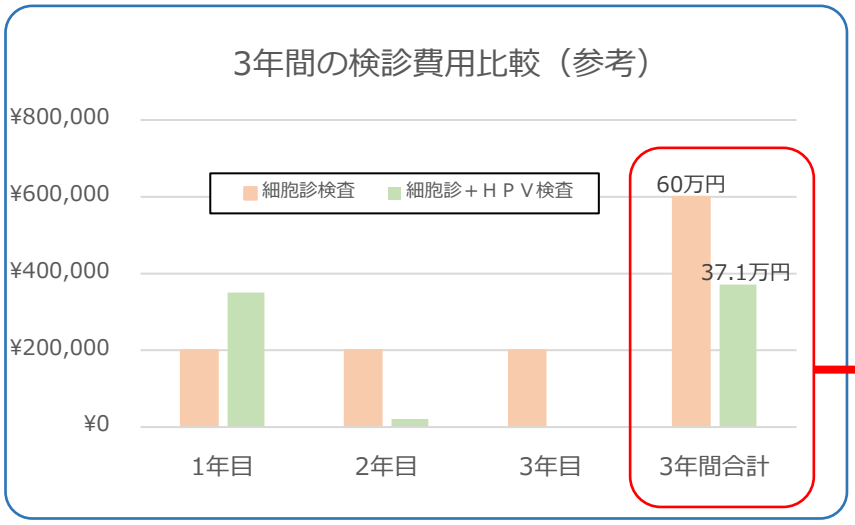
どちらの方法も一度の細胞採取で実施できます。

細胞診検査

- 採取した細胞を顕微鏡で詳しく観察して、異常な細胞がないかどうかを調べます。
- 前がん病変ＣＩＮ２（中等度異形成）以上の病変を陽性と判定する率（**感度**）及び陰性と判定した症例で病変が存在しない率（**陰性反応適中度**）は、**８６%、９９．7%**です。
- この検査方法による検診は、**子宮頸がんの死亡率減少効果を示す証拠があります。**
- 健康増進法に基づき、市町村の検診では、性交経験のある２０歳以上の方を対象にして、２年に１回実施されています。

細胞診＋ＨＰＶ検査

- 細胞診検査と同時に、高リスク型ＨＰＶに感染していないかどうかを調べます。
- **感度及び陰性反応適中度は１００%です。（細胞診検査より発見精度が高い検査です。）**
- この検査方法での検診は、子宮頸がんの死亡率減少効果を示す根拠に不十分で、過剰診断となる可能性があります。
- 日本産婦人科医会では、３０歳以上の方にこの検査方法を推奨しています。
- **２つの検査結果に異常がなければ、次回の検診は３年後になります。**
  （細胞診検査による検診を毎年受診する場合に比べ、**検診費用の軽減**につながります。以下を参照してください。）



<シミュレーションの条件>
・検診対象者 50 名。
・細胞診検査は年１回受診。
・細胞診＋ＨＰＶ検査で「次回検診（1 年後）」と判定される者を受診者の 6%とした。
・要精検者は計算に含まない。
・細胞診検査を 4,000 円、細胞診＋ＨＰＶ検査を 7,000 円とした。

３年間で約 23 万円の削減となります。

主な参考資料
稲葉憲之「産科と婦人科」2011;78;607～620
日本産婦人科医会
「子宮頸がん検診リコメンデーション－HPV-DNA 検査併用検診にむけて」
今野ほか「化学療法の領域」2011;27;323～334
有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン

尿細胞診検査

● どのような検査ですか？

提出していただいた尿を用いて検査します。
健康診断に追加して受けられる場合は、再度尿を採りなおしていただく必要はありません。
女性の場合は、**生理中及び生理前後 2 日間**は受けることができません。

尿の中には、腎盂、尿管、膀胱や尿道といった尿が排泄されるまでに通る場所から剥がれた細胞が含まれています。これらを顕微鏡で観察して、**異型細胞がないかどうか**を調べる検査です。

● 何がわかる検査ですか？

超音波や膀胱鏡などで、わかりにくい上皮内がんなどの平坦な病変に有効な検査です。
膀胱がんなどの泌尿器がん、**尿路結石**などの結石症、**膀胱炎**などの炎症性疾患等がわかります。

● 尿潜血が気になる方へお勧めの検査です！

過去に健康診断などで「尿潜血陽性」といわれたことがある方へお勧めの検査です。
「血尿診断ガイドライン 2013」（日本腎臓学会、日本泌尿器科学会など編）では、尿細胞診検査は泌尿器のがんにおいて重要なスクリーニング検査の方法であり、がんの精査にも有用性を示すことが記されています。

■ 膀胱がんの特徴

・膀胱がんの年齢調整罹患率は、**男性のほうが高く**、女性の約４倍です。
・膀胱がんの危険因子は、**「喫煙」**、**「職業性発がん物質への暴露」**などがあります。
「喫煙」：　非喫煙者に比べて、２～４倍リスクが高くなります。
「職業性発がん物質への暴露」：　ベンジジンやナフチルアミンなどを扱う場合は、２～４０倍リスクが高く、若年発生の傾向があります。発がんのリスクが高い職種として、合成化学染料、皮革製品、ゴムを取り扱う職種が知られています。

＜参考資料＞
・血尿診断ガイドライン編.血尿診断ガイドライン 2013
・日本泌尿器科学会編.膀胱癌診療ガイドライン 2009 年度版
・日本癌治療学会編.がん診療ガイドライン

10～19

腫瘍マーカー

● どのような検査ですか？

採血した血液を用いて検査します。

健康診断に追加して受けられる場合は、再度採血する必要はありません。

● 何がわかる検査ですか？

がん細胞は、体の中で特有の物質を作ることがあります。血液の中に、この物質がどれくらい含まれているかを測定することで、がん等の可能性がわかる検査です。

- ◆ 異常値（基準値以上）であった場合は、がんの可能性を考えて精密検査が必要です。
- ◆ 感染症などの良性の病気や喫煙などによって検査値が上昇することがあります。
- ◆ 小さながん（早期がん）では異常値を示さない場合もありますので、Ｘ線検査や超音波検査などと組み合わせて行うのが効果的です。

● 腫瘍マーカーとその特徴

がんの種類によって作られる物質が異なるため、３０以上の種類があります。

主な腫瘍マーカー	特　　徴
CA125	**卵巣がん**などで高くなります。子宮内膜症や子宮筋腫などでも高くなることがあります。
CA19-9	消化器がんの中でも、特に**膵臓がん**で高くなります。胆石などでも高くなることがあります。
AFP（α-フェトプロテイン）	**肝臓がん**で高くなります。肝硬変や肝炎でも高くなることがあります。
CYFRA（シフラ）	**肺がん**のうち、扁平上皮がん（非小細胞がん）などで高くなります。
Pro-GRP	**肺がん**のうち、小細胞がんで高くなります。
PSA	**前立腺がん**や前立腺肥大などで高くなります。
CEA	**消化器のがん（大腸、胃、膵臓）、肺腺がん**などで高くなります。転移性肝がんの指標になります。高齢の方や喫煙者でも高くなることがあります。
CA15-3	**乳がん**で高くなります。特に乳がんの再発や転移性乳がんの指標になり、マンモグラフィや乳房超音波と組み合わせるとより有用です。

当センターでは、お得な「男性用パック」「女性用パック」などご用意しております。詳細はお気軽にお問い合わせください。

〈参考文献〉・日本医師会．健康ぷらざ・腫瘍マーカー.com

胃がんリスク検査

採血した血液を用いて、**ピロリ菌感染の有無**と**胃粘膜の萎縮度**を調べて、将来胃がんになるリスクがわかる新しい検査方法です。バリウムを飲む必要がなく、被曝もありませんが、**胃がんの発見を目的とした検査ではありません。**

【検査の内容】

・**「ヘリコバクターピロリ抗体検査（ＨＰ）」**
過去または現在のピロリ菌感染の有無を調べます。

・**「ペプシノゲン検査（ＰＧ）」**
胃粘膜の萎縮度（粘膜の老化）を調べます。萎縮性胃炎は胃がんの高危険群のひとつで、ピロリ菌がいると、胃の粘膜は萎縮しやすくなります。

【検査結果からわかること】（下表参照）

・**「ＨＰ、ＰＧいずれも陰性」**の場合、胃は健康な状態にあります。今後約１０年間で胃がんが発生するリスクは 0.31%です。

・**「ＨＰ、ＰＧ少なくとも１つが陽性」**の場合、ピロリ菌に感染しているかもしくは、胃粘膜に萎縮があります。今後約１０年間で胃がんが発生するリスクは 1.37～4.35%で、「ＨＰ、ＰＧいずれも陰性」の場合より 4.4～14 倍高くなります。

ヘリコバクターピロリ抗体検査（ＨＰ）	陰性	陽性	陽性	陰性
ペプシノゲン検査（ＰＧ）	陰性	陰性	陽性	陽性
胃の状態	健康な状態	ピロリ菌に感染しています。胃粘膜の萎縮は軽度です。	ピロリ菌に感染しています。胃粘膜の萎縮が進んでいます。	胃粘膜の萎縮が高度で、ピロリ菌がすめない状態です。
※　胃がん発生率（今後約10年間）	0.31%	1.37%	3.89%	4.35%
ピロリ菌の除菌	**不要**	**必要**	**必要**	**他のピロリ菌検査が陽性であれば、必要です。**

※　京都府で行ったコホート研究データ：「胃がんリスク検診（ＡＢＣ検診）マニュアル」より引用。

以下に該当する方は、正しい結果がでない可能性がありますので、この検査の実施は避けるべきだと考えられています。　出典：「胃がんリスク検診（ABC 検診）マニュアル」

1　明らかな上部消化管症状（腹痛、悪心および嘔吐、胸やけ、食欲不振、もたれ、膨満感等）のある方
2　食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方
3　胃酸分泌抑制薬服用中もしくは２ヶ月以内に服用していた方
4　胃切除をされた方
5　腎不全の方（透析を受けている，概ね血中クレアチニン 3mg/dl 以上）
6　ピロリ菌の除菌治療を受けた方

22～23

リ ス ク 検 査

大腸がん・脳梗塞や心筋梗塞・認知症のリスクを調べる検査です。

最近では「病気になる前を知る」ことで「病気を見つけて治す」から「病気にかからない」を目指すことが注目されてきています。

ひとたび発症すると治療や薬に費用がかかり、入院や手術など体への負担も大きくなることもあります。

ぜひこの機会にご検討ください。

検　査　名	検査検体	特徴・お勧めポイント
22 ロックスインデックス	血漿 健康診断時の採血	**【脳梗塞・心筋梗塞リスク検査】** 動脈硬化疾患（脳梗塞、心筋梗塞）の発症リスクを４段階評価します。 中～高リスクの場合は、医療機関の二次検査で血管の詳しい検査を行ないますので、健康診断で頚動脈エコーを追加するとより有用です。 リウマチや妊娠出産直後などで高くなります
23 MCI スクリーニングプラス	血清 健康診断時の採血	**【軽度認知障害リスク検査】** ９種類のタンパクを測定して、認知症の前段階（軽度認知障害）リスク値から４段階評価します。 軽度認知障害放置で５年以内に 50%が認知症に進行するため、早期に認知症の予防に有用です。 （認知症と診断れている方、リウマチ、バセドウ、肝硬変などは結果に影響をおよぼすため検査できません。）

おすすめ

アレルギー検査！

健康診断にセット！

血液だけでアレルギーチェック ！

【各アレルギー疾患の主なアレルゲン】

アレルゲン	気管支ぜん息	アレルギー性鼻炎	アレルギー性結膜炎	アトピー性皮膚炎	食物アレルギー
ちり、ダニ	○	○	○	○	
空中真菌（カビ）	○	○	○		
ネコ皮膚	○	○	○	△	
イヌ皮膚	○	○	○	△	
他のペット、昆虫	○	○	○	△	
スギ・ヒノキ科花粉	△	○	○	△	
イネ科花粉	△	○	○	△	
食物抗原	△			△	○

日本アレルギー学会（アレルギー総合ガイドライン2016）参照

Ⅰ【お得なパッケージプラン】

1 花粉症（5点セット）
- ハウスダスト
- スギ
- ヒノキ
- カモガヤ
- ブタクサ

4，500円（税込）

2 鼻炎（5点セット）
- ハウスダスト
- スギ
- ブタクサ
- ヤケヒョウヒダニ
- 動物上皮マルチ

4，500円（税込）

3 皮膚炎（5点セット）
- スギ
- ヤケヒョウヒダニ
- 動物上皮マルチ
- マラセチア
- カンジダ

4，500円（税込）

Ⅱ【精密プラン】

◆ プランⅠ（表１の1～39の項目） 10，000円

※ 受診いただく健診に血液検査が無い場合やアレルギー検査のみ実施する場合は別途、判断料・採血料 1,550 円が加算されます。

（表１）

No	アレルゲン		No	アレルゲン		No	アレルゲン	
1	オオアワガエリ	イネ科	15	ゴキブリ	昆虫	28	牛　肉	肉類
2	カモガヤ		16	ガ		29	鶏　肉	
3	ブタクサ	雑草	17	ネコ皮屑	動物	30	豚　肉	
4	ヨモギ		18	イヌ皮屑		31	マグロ	魚類
5	スギ	樹木	19	卵　白	卵	32	サケ	
6	ヒノキ		20	オボムコイト		33	サバ	
7	ハンノキ		21	ミルク	牛乳	34	エビ	甲殻類
8	シラカンバ		22	小　麦	小麦	35	カニ	
9	ヤケヒョウヒダニ	室内塵	23	大　豆	豆穀種実類	36	キウイ	果物
10	ハウスダスト		24	米		37	バナナ	
11	カンジダ	カビ	25	ゴ　マ		38	リンゴ	
12	アルテルナリア		26	ソ　バ		39	ラテックス	ゴム
13	アスペルギルス		27	ピーナッツ				
14	マラセチア							

※ 検査の結果「陽性」の項目がある場合は、医療機関にご相談されることをお勧めします。

30

肝炎ウイルス検査

日本国内で肝炎ウイルスに感染している人は、３００万人（日本人の約４０人に１人）を超えていると推定されています。

肝炎ウイルスの感染に気づかないまま放置すると、慢性肝炎、さらには肝硬変・肝がんなど重い肝臓病につながる恐れがあります。とりわけ、**B 型肝炎ウイルス**及び **C 型肝炎ウイルス**による肝炎が、肝臓病の多くを占めています。

この機会に、肝炎ウイルス感染の有無を調べて肝硬変・肝がんの発症を予防しましょう。

■　どのような検査ですか？

採血した血液を用いて検査します。

健康診断に追加して受けられる場合は、再度血液を採りなおしていただく必要はありません。

検査は、**「HBs 抗原検査」及び「HCV 抗体検査」**を行います。

■　何がわかる検査ですか？

肝炎ウイルス（B 型及び C 型）に感染しているかどうかがわかります。検査結果が陰性の場合は、感染していません。（感染後、３ヶ月程度経過していない場合は、陰性になることがあります。）

「HBs 抗原検査」が陽性・・・「B 型肝炎ウイルス」に感染している可能性があります。

「HCV 抗体検査」が陽性・・・「C 型肝炎ウイルス」に感染しているか、もしくは、知らないうちに感染して治癒した可能性があります。

■　肝炎ウイルス（B 型及び C 型）の主な感染経路

- ○　**母子感染**（C 型は、B 型ほど多くありません。）
- ○　肝炎ウイルスが含まれている血液の**輸血等**を行った場合
- ○　肝炎ウイルス陽性の血液を**傷のある手で触ったり、針刺し事故**をおこした場合
- ○　肝炎ウイルスに感染している人が使用した器具を、適切な消毒をせずそのまま用いて、**入れ墨やピアスの穴あけ**などをした場合
- ○　過去の集団予防接種の際に、**注射器の連続使用**が行われた場合（B 型が多い。）
- ○　肝炎ウイルスに感染した人と**注射器を共用**した場合（薬物常用者など）
- ○　肝炎ウイルスに感染している人と**性交渉**をもった場合
  （C 型は、B 型より感染力が弱いのでまれです。）

肝炎ウイルスの感染経路はさまざまで、自覚なしに感染している可能性がありますので、「肝炎ウイルス検査」を受けたことがない方は、是非一度受けることをお勧めします。

＜参考資料＞

・肝炎.com　　・厚生労働省ホームページ

便中ヘリコバクター・ピロリ抗原検査

胃の中にいるヘリコバクター・ピロリ菌は便中に排泄されます。この検査では、便中のヘリコバクター・ピロリ抗原を調べ、感染の有無を判断します。

　ピロリ菌に関係する病気は、胃炎、萎縮性胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胃がんなどがあり、除菌によって少しずつ改善します。

便は１回分とります。

※　便をとった容器は、冷蔵庫などで冷やして（１０℃以下）保存してください。
※　便を採って３日以内に提出してください。

　当センターでは、職業性の肺がんが気になる方に、肺がん検診（喀痰細胞診）をお勧めしています。